Elegance and Splendour of Art Deco.

The Kyoto Costume Institute,

Jewellery Houses Cartier and Van Cleef & Arpels



© The Kyoto Costume Institute

会期:2016年9月30日 - 2017年1月11日

会場:モスクワ クレムリン美術館

主催:モスクワ クレムリン美術館

協力:公益財団法人京都服飾文化研究財団

カルティエ社

ヴァン クリーフ&アーペル社

概要

1910年前半から 1930年前後に花開いた芸術様式であるアール・デコの時代の衣装を中心に展覧。当時、ファッションは世界中の芸術的要素と融合し、今日へと続く新しい衣服スタイルを生み出しました。ロシアや日本で歴史的に育まれた諸芸術もそのなかで重要な役割を演じています。

京都服飾文化研究財団 (KCI) が展示するのは財団所蔵のアール・デコの時代の衣装やアクセサリー類、イラスト作品 120 点。そのなかにはパリのオートクチュール・メゾンのドレスのほかに西洋に向けて輸出されたキモノが含まれました。

さらにフランスの歴史あるジュエリー・メーカー、カルティエ社およびヴァン クリーフ&アーペル社の協力も加わり、2 社が所蔵する当時の貴重な宝飾品も展示され、アール・デコ様式が芽生え発展した、優雅かつ華麗な時代の空気を再現しました。

出展内容

KCI: 衣装類 (1900~20 年代) 計 40 点

装身具(バッグ、帽子、靴、ヒール等) 計43点

ファッション・プレート 計37点

カルティエ社:54点

ヴァン クリーフ&アーペル社:24点

展覧会図録

題名: Elegance and Splendour of Art Deco.

The Kyoto Costume Institute,

Jewellery Houses Cartier and Van Cleef & Arpels

編集: Svetlana Amelekhina, Larissa Peshekhonova

出版: Moskva、 2016年

判型: 29cm×16.5 cm、366 頁、カラー

言語:ロシア語。キャプションはロシア語・英語両表記。

ISBN: 978-5-88678-303-2

価格: 2,500 rub.

目次:

ご挨拶 Elena Gagarina(モスクワ クレムリン美術館 館長)

ご挨拶 塚本能交(京都服飾文化研究財団 理事長)

ご挨拶

Pierre Rainero(カルティエ インターナショナル イメージ スタイル& ヘリテイジ ディレクター)

ご挨拶 Nicholas Bos (ヴァン クリーフ&アーペル プレジデント兼 CEO)

ご挨拶 Dmitriy Olyunin (ロスバンク チェアマン・オブ・ザ・ボード)

The Art Deco fashion in the collection of the Kyoto Costume Institute 石関 亮(京都服飾文化研究財団 キュレーター)

The art of jewellery during the Art Deco period

Larissa Peshekhonova (モスクワ クレムリン美術館 キュレーター)

The influence of the Japanese Art on the style of the Art Deco fashion illustration

筒井直子(京都服飾文化研究財団 キュレーター)

カタログ

Early Art Deco. The Birth of the Style. 1900–1910s. Cat. 1–42

The Evolution of the Art Deco Style. 1920s. Cat. 43–105

The Triumph of the Style. 1925–1939. Cat. 106–199

作家名索引

参考文献

展覧会概要 (英文)